

## 【ユニット】 社会医学実習

### 【ユニットディレクター】

UD：亀井 美登里（社会医学）

UD 補佐：大野 洋一（社会医学） 本橋 千恵美（社会医学） 高橋 美保子（社会医学） 植村 真喜子（社会医学） 太田 晶子（社会医学） 宮崎 孝（社会医学） 宮崎 利明（社会医学） 小泉 沙織（社会医学）

### 【一般的な目標】

社会における医療の役割を理解する。医療は社会の一部であるという認識を持ち、経済的な観点・地域性の視点・国際的な視野等も持ちながら、公正な医療を提供し、公衆衛生の向上に努める。我が国の衛生・公衆衛生、地域医療などに関する健康課題の現状を把握し、解決するための知識、態度、技能を養い、地域の健康問題に対処するための地域組織における医師の役割を理解する。

全人的な視点、地域の視点、人生の視点、社会の視点からのアプローチを理解し、個人と社会のウェルビーイングを実現する。

### 【具体的な目標】

1. 公衆衛生の課題を解決するためのプロセスを説明できる。
2. 地域の健康課題を把握するための方法について説明できる。
3. 地域の健康課題を把握するための指標を列挙し、その意味を説明できる。
4. 地域における予防の実践方法について説明できる。
5. 保健所、地方衛生研究所、産業保健総合支援センターにおける医師の役割を説明できる。

### 【学習方法】

「社会における医療の役割の理解」の基本的知識となる社会保障（公衆衛生、社会保険、公的扶助、社会福祉）、地域保健、産業保健、環境保健、健康危機管理等についてグループ学習を行い、概要をまとめて全体で発表する。実際のケース（事例）に基づき、患者やケースの医学生物学的、文化的、社会的文脈など社会的決定要因（SDH）から考察を行い、多職種と連携し、社会的処方も含めた対応策を考える。具体的手順は、A～Eの5グループに分かれ、5グループが課題実習と見学実習をローテーションしながら履修する。実習オリエンテーションで配布するテキストを元に、事前学習を行い実習に備える。

1. 課題実習
  - 1) 地域社会にある様々な課題を列挙することができる。
  - 2) 地域の健康課題に対処するための地域組織における医師の役割について説明できる。
  - 3) 公衆衛生の課題を解決するための方法を説明できる。
  - 4) グループで課題を解決するための活動ができる。
2. 見学実習
  - 1) 公衆衛生行政における保健所の役割を説明できる。
  - 2) 公衆衛生行政における地方衛生研究所の役割を説明できる。
  - 3) 公衆衛生行政における産業保健総合支援センターの役割を説明できる。
  - 4) 公衆衛生行政組織における医師の役割を説明できる。

質問等は、実習時間内に受け付ける。

【評価方法】

すべての提出物が提出されて初めて評価対象とする。  
提出されたレポートに基づき評価を行う。  
提出期限や教員とのやりとりなどを含め実習態度も評価の対象とする。

【教科書】

- ◆ 公衆衛生がみえる 2022-2023, 医療情報科学研究所 メディックメディア

【参考書】

- ◆ 疾病の予防と対策ユニット、環境と健康ユニットで指示されたもの

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
社会医学 実習1	08月27日	(火)	4	実習オリエンテーション	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)
社会医学 実習2	09月02日	(月)	4~6	実習I	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)
社会医学 実習3	09月03日	(火)	4~6	実習II	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
社会医学 実習4	09月04日	(水)	4~6	実習III	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)
社会医学 実習5	09月05日	(木)	4~6	実習IV	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)
社会医学 実習6	09月06日	(金)	4~6	実習V	亀井 (社会医学) 太田 (社会医学) 高橋 (社会医学) 宮崎 (社会医学) 植村 (社会医学) 本橋 (社会医学) 宮崎(利) (社会医学) 小泉 (社会医学) 大野 (社会医学) 田中 (社会医学)

**【備考】**

実習内容および教員との連絡は主に WebClass を用いて行う。学内メールの転送ができることを確認しておくこと。

**【ユニット】**

社会医学実習

**【ユニットディレクター】**

亀井美登里（社会医学）

**【コンピテンス】**

1. 社会人および医師としての基本姿勢
9. 地域および国際社会の医療

**【マイルストーン】**

- 1-(5). 医療資源の有効活用について自分の考え方を確立している。
- 9-(2). 医療経済や地域における様々な保健医療福祉介護の制度と資源を理解し、地域や社会の要請について概説できる。
- 9-(3). 保健医療における国際的課題を理解し、医療における国際貢献の意義を概説できる。

**【評価方法】**

- 1-(5). 定期試験（筆記試験）
- 9-(2). 定期試験（筆記試験）
- 9-(3). 定期試験（筆記試験）

**【補習および再評価の方法】**

- 1-(5). 再試験（筆記試験）
- 9-(2). 再試験（筆記試験）
- 9-(3). 再試験（筆記試験）